

# 令和4年度

## 第1回 大船渡市立博物館協議会

日時 令和4年6月3日（金）午前10時  
場所 大船渡市立博物館 多目的ホール

### 次 第

- 1 開 会
- 2 挨 拶
- 3 報 告
  - (1) 令和3年度 大船渡市立博物館事業実績について
- 4 協 議
  - (1) 令和4年度 大船渡市立博物館事業計画について
- 5 そ の 他
- 6 閉 会

※添付資料

- ・令和3年度入館者の状況
- ・博物館事業 成果指標達成状況一覧

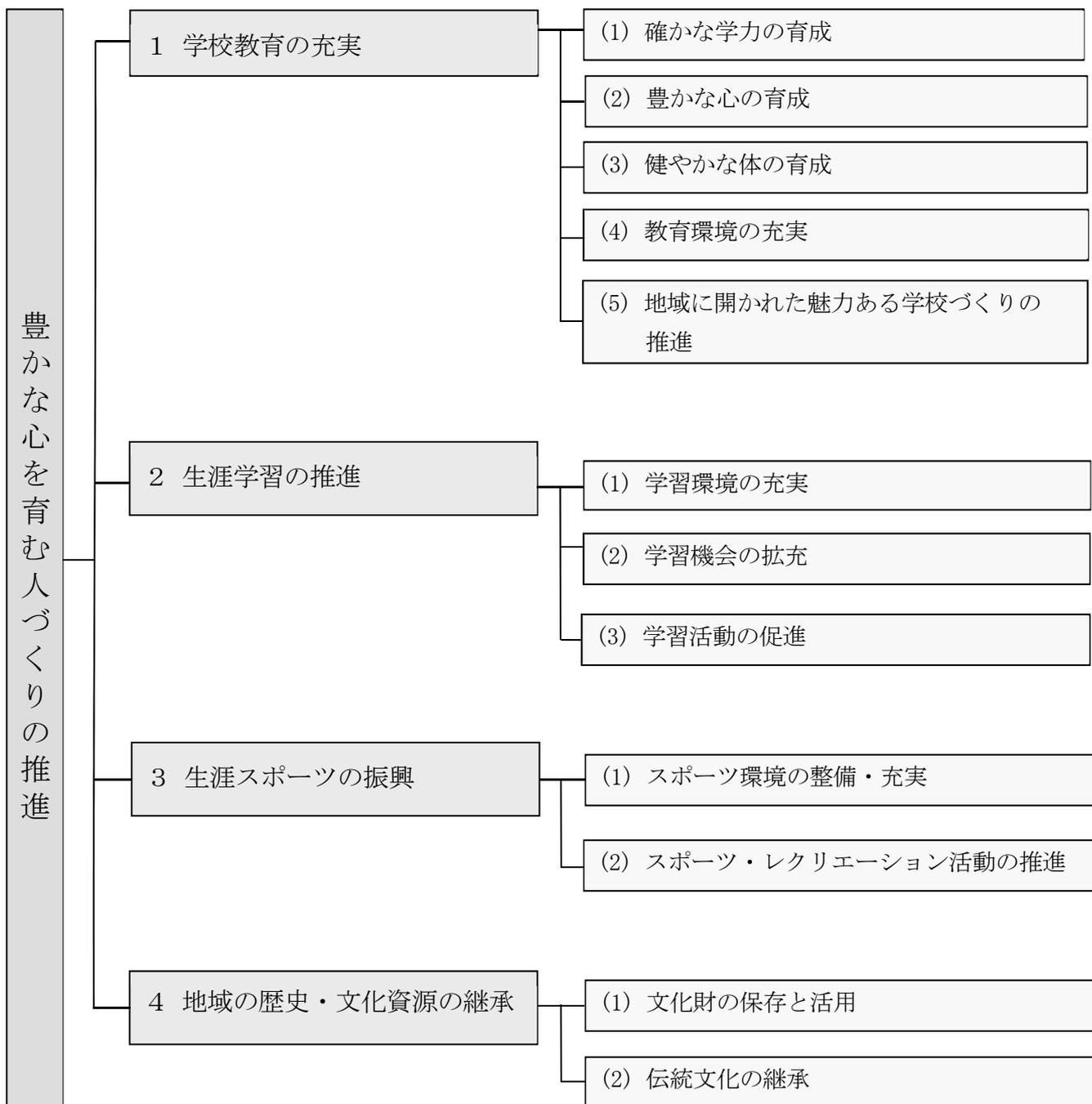
大船渡市立博物館

# 大船渡市教育振興基本計画（令和3～7年度）の体系

【基本方針】

【施策の基本方向】

【基本事業】



### 3 報告

#### (1) 令和3年度大船渡市立博物館事業実績について

令和3年度大船渡市立博物館事業の実績について、別紙のとおり報告します。

令和4年6月3日

大船渡市立博物館長 鈴木 満 広

## 令和3年度 大船渡市立博物館事業実績

### 施策2 生涯学習の推進

<b>基本事業</b> <b>(1)学習環境の充実</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の多様な学習ニーズに対応し、社会教育施設・設備の充実に努める。</li> <li>社会教育施設の老朽化の進行に対応し、適切な維持管理に努める。</li> <li>各種資料の収集と適正な保存を図りながら、総合博物館として工夫を凝らした展示や企画を行い、施設の利用を促進する。</li> </ul>	
主な取組事項	実施時期	取 組 状 況
施設改修事業	/	※今年度の取組なし
管理事業	随時	地質展示室空調設備修繕、来館者用男子トイレ改修、自動ドア修理、消火器更新、浄化槽制御盤内機器交換

<b>基本事業</b> <b>(2)学習機会の拡充</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種事業の企画にあたっては、市民の多様なニーズの把握に努め、多くの世代の市民が興味、関心を持ち、積極的に学ぶことができるよう、魅力ある学習プログラムを提供する。</li> <li>市民各層の多様な学習ニーズに応えるため、関連情報の収集に努め、積極的に周知を図る。</li> <li>各分野における体験ワークショップの開催のほか、市ホームページ上での収蔵品の公開等により幅広い学習機会の提供に努める。</li> </ul>	
主な取組事項	実施時期	取 組 状 況
管理事業	通年	生涯学習情報の提供 市広報、市ホームページ・ツイッター等による情報提供
	通年	無料開放 基石海岸観光まつり、東北文化の日関連 計5日間 (1,245人)
展示事業	通年	リーフレット無料配布、博物館・椿館共通入館券の発行、展示説明等 入館者数 4,635人 (高校生以下1,040人、一般3,595人) うち共通券749人、開館日数267日
教育普及事業 (体験学習)	7・8月	縄文土器製作会 (7/25・8/1) 61人
教育普及事業 (学習相談・研究対応)	通年	市民・来館者等からの生涯学習相談 59件 (地質・生物40件、考古・歴史ほか19件) 研究者・専門家等への専門研究支援 3件 (考古1件・歴史1件・その他1件)
教育普及事業 (各種実習・研修対応)	8・1月	博物館実習1人 (盛岡大) 社会体験研修1人 (末崎中教諭)
教育普及事業 (連携事業)	通年	市立小学校と連携 博物館スクール4校 (大船渡小22人、吉浜小16人、末崎小25人、赤崎小17人) 国立科学博物館と連携 教員のための博物館の日 (7/29) 参加教員26人 三陸ジオパーク推進協議会及び三陸ジオパークけせん地域協議会 三陸ジオパークかわらばん2021inけせん (募集8月まで、巡回展示10～11月) 応募作品287点
	通年	学校等の団体利用 8団体 (猪川小54人、水沢小94人、北上北中47人、唐桑小35人、東朋中37人、釜石祥雲高14人、サンアビュリテイー関16人、岩手県サッカー協会34人)
教育普及事業 (資料の特別利用)	通年	貸出 13件 (貝塚資料、被災状況写真パネル、化石等) 撮影等 1件 (貴州サンゴ)

### 市民意識調査から

対 象	意 図	成 果 指 標	目 標		
			R7	R2	R3
市 民	主体的に学ぶことを通じて自己実現を図る	「日頃、何らかの学習活動に取り組んでいる」と答えた市民の割合 (市民意識調査)	40.0%	13.7%	16.0%
		「日頃、学習活動に取り組んだ成果を日々の暮らしに役立てている」と答えた市民の割合 (市民意識調査)	60.0%	8.4%	10.1%

#### 施策4 地域の歴史・文化資源の継承

<b>基本事業</b> <b>(1)文化財の保存と活用</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の歴史や文化遺産が市民にとって更に身近なものになるよう、特別展や企画展を開催し、伝統文化への理解と関心を深める。</li> <li>・収蔵している文化財や資料の魅力を、館内での展示のほか、インターネット等により広く発信し、交流人口の拡大を図る。</li> </ul>		
主な取組事項	実施時期	取組状況	
収集保管事業	通年	資料収集 寄贈11件、寄託ほか4件（考古資料、農具、化石・岩石、図書等） 資料保管 館内・文化財収蔵庫・民俗資料保管庫の温湿度記録、文化財用殺虫剤の設置	
	9月	収蔵庫・特別収蔵庫等の密閉燻蒸（作業期間中は臨時休館）	
調査研究事業	5月	博物館敷地内のワスレナグモ確認調査（末崎町）1日間 岩手県立博物館主催 干潟の生物観察会随行調査（宮古市）1日間 博物館敷地内のワスレナグモ営巣地確認調査（末崎町）1日間	
	8月	長谷堂貝塚群現地確認調査（猪川町）1日間 企画展に係る展示資料調査（赤崎町）1日間	
	11月	資料収集に係る民俗資料調査（立根町、住田町上有住）2日間	
	12月	珊瑚島地質・生物確認調査（大船渡町）1日間	
	2月	気仙地域地質学資料調査（末崎町）1日間	
	3月	資料収集に係る地質資料調査（末崎町）1日間	
展示事業	通年	常設展示「大船渡 その海と大地」の公開	
	通年	特別陳列「三陸ジオパークコーナー」の公開	
	(3)～8月	特別展「津波災害からの復興～東日本大震災から10年、チリ地震津波から61年の記録～」	
	12～3月	特別展「おおほらの海と陸—大洞貝塚国史跡指定20周年—」	
	3月	特別陳列「三陸ジオパークコーナー」の拡充	

#### 市民意識調査から

対象	意 図	成 果 指 標	目 標		
			R7	R2	R3
市民	郷土の伝統や文化を知り、郷土に誇りと愛着を持つ	「郷土の伝統芸能や文化財を大切にしたい」と答えた市民の割合（市民意識調査）	80.0%	73.1%	72.6%

## 4 協議

### (1) 令和4年度大船渡市立博物館事業計画について

令和4年度大船渡市立博物館事業の計画について、意見を求めます。

令和4年6月3日

大船渡市立博物館長 鈴木 満 広

## 令和4年度 大船渡市立博物館事業計画

### 施策2 生涯学習の推進

<b>基本事業</b> <b>(1)学習環境の充実</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の多様な学習ニーズに対応し、社会教育施設・設備の充実に努める。</li> <li>・社会教育施設の老朽化の進行に対応し、適切な維持管理に努める。</li> <li>・各種資料の収集と適正な保存を図りながら、総合博物館として工夫を凝らした展示や企画を行い、施設の利用を促進する。</li> </ul>	
主な取組事項	実施時期	取組内容
管理事業	通年	施設・設備の保守管理、建物修繕
施設改修事業	通年	入口階段周り修繕、多目的ホール改修（映像音響装置更新）

<b>基本事業</b> <b>(2)学習機会の拡充</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種事業の企画にあたっては、市民の多様なニーズの把握に努め、多くの世代の市民が興味、関心を持ち、積極的に学ぶことができるよう、魅力ある学習プログラムを提供する。</li> <li>・市民各層の多様な学習ニーズに応えるため、関連情報の収集に努め、積極的に周知を図る。</li> <li>・各分野における体験ワークショップの開催のほか、市ホームページ上での収蔵品の公開等により幅広い学習機会の提供に努める。</li> </ul>	
主な取組事項	実施時期	取組内容
管理事業	通年	生涯学習情報の提供(市広報・ホームページ・ツイッター等)
	随時	無料開放(碓石海岸観光まつり、東北文化の日等)
	随時	施設供用(多目的ホール等)
展示事業	通年	入館者サービス(リーフレット配布、共通入館券、展示説明等)、はっけんカード・スケッチ教材・ペーパークラフトの配備、展示設備の維持管理
教育普及事業 (自然観察・体験学習)	7月	海辺の生物観察会(浦浜海岸)
	11月	勾玉製作会
教育普及事業 (学習相談・研究対応)	随時	生涯学習相談、専門研究対応
	随時	博物館実習生の受入、教員の社会体験研修の受入
教育普及事業 (連携事業)	7月	さんりくジオパークかわらばん2022(予定) ※令和3年度から県事業巡回作品展は9~10月
	随時	社会科見学・被災地学習・理科巡検等の受入 ※各学校と連携
	随時	「博物館スクール」(社会科・理科等の学習支援) ※小学校と連携
	7月	「教員のための博物館の日」 ※国立科学博物館等と連携
	随時	職員派遣、三陸ジオパーク活動への協力 ※その他の機関と連携
	随時	講師派遣(碓石海岸観察会、碓石インフォメーションセンター)
	随時	資料の貸出対応(学校授業、他館等)
11月	博物館講座(東日本大震災関係)	

#### 施策4 地域の歴史・文化資源の継承

<b>基本事業</b> <b>(1)文化財の保存と活用</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の歴史や文化遺産が市民にとって更に身近なものになるよう、特別展や企画展を開催し、伝統文化への理解と関心を深める。</li> <li>・収蔵している文化財や資料の魅力を、館内での展示のほか、インターネット等により広く発信し、交流人口の拡大を図る。</li> </ul>	
<b>主な取組事項</b>	<b>実施時期</b>	<b>取組内容</b>
収集保管事業	通年	資料収集 気仙地域の自然と文化を理解する上で必要な資料
	通年	資料整理 歴史資料(紙本資料)整理、地質資料(収蔵化石)資料整理等
	通年	資料保管 収蔵庫・特別収蔵庫等の環境管理、文化財用殺虫剤の設置等
	通年	図書資料の収集・管理、収蔵資料の特別利用(撮影・貸出・熟覧等)
	9～10月	博物館資料燻蒸(収蔵庫・特別収蔵庫)
調査研究事業	通年	専門研究員の設置(考古・歴史・地質・動物・植物の学識経験者) 5人
	通年	研究設備の整備(文献購入)、文化財調査研究事業への協力
	随時	気仙地域出土資料調査(考古)
	随時	気仙地域地質資料調査(地質) 立根町字宮田のペルム紀相当層露頭調査
	随時	開館40周年記念展示調査(考古・地質・生物) 日頃市町他
展示事業 (常設展示)	通年	常設展示「大船渡 その海と大地」
	通年	シアター ①常設展示案内映像「大船渡 その海と大地」 ②東日本大震災津波映像「荒れ狂う海～津波常習地・大船渡～」
	随時	展示資料の追加・更新
展示事業 (特別展示)	通年	「三陸ジオパークコーナー」(エントランスホール)
	6～12月	開館40周年記念展示(第1期:6～9月、第2期10～12月、講演会:10月)
	1～2月	考古学関係展示
教育普及事業 (収蔵資料等特別公開)	通年	収蔵資料情報等のインターネット公開

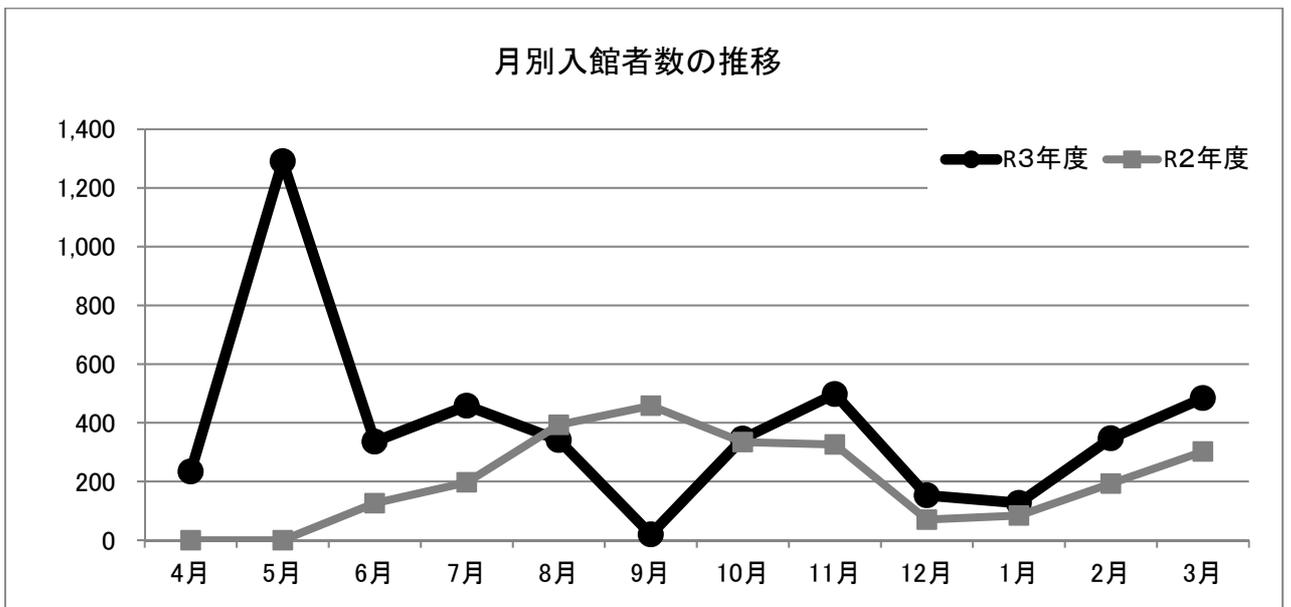
令和4年度 大船渡市立博物館 役職員名簿

役 職		氏 名	任命区分等	任期等
博 物 館 協 議 会	会長	西 村 文 利	学識経験者	平成31年4月1日～令和5年3月31日
	会長職務 代理者	中 嶋 敬 治	社会教育関係者	平成31年4月1日～令和5年3月31日
	委員	蒲 生 正 光	学校教育関係者	令和3年4月26日～令和5年3月31日
	委員	熊 谷 美知子	社会教育関係者	平成29年4月1日～令和5年3月31日
	委員	小 松 英 子	社会教育関係者	平成26年10月20日～令和5年3月31日
	委員	佐 藤 真優子	家庭教育関係者	平成29年4月1日～令和5年3月31日
専 門 研 究 員		金 野 良 一	考古分野	平成28年4月1日～令和6年3月31日
		大 島 晃 一	歴史分野	平成2年4月1日～令和6年3月31日
		佐 藤 悦 郎	地質分野	平成28年4月1日～令和6年3月31日
		鈴 木 まほろ	植物分野	平成26年4月1日～令和6年3月31日
		朝日田 卓	動物分野	平成12年4月1日～令和6年3月31日
職 員		鈴 木 満 広	館 長	令和4年4月着任
		佐 藤 貴 裕	館長補佐	令和4年4月着任
		中 井 秀 幸	主 任	平成30年4月着任
		工 藤 やよい	主任学芸員	平成28年4月着任
		古 澤 明 輝	主任学芸員	令和2年4月着任
		村 田 匠	係長(兼)	教育総務課 係長
		鈴 木 めぐみ	主任学芸員(兼)	教育総務課 主任学芸員
		菊 池 玄 輝	主任学芸員(兼)	教育総務課 主任学芸員
	近 藤 乃里子	事務補助員	令和2年4月着任	

## 令和3年度入館者の状況

### 1 月別入館者数（中学生以下／高校生／一般）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R3年度	小中学生	20	225	169	107	129	3	88	141	16	20	37	27	982
	高校生	2	28	1	5	5	0	2	0	11	0	1	3	58
	一般	212	1,038	166	346	207	17	256	357	126	107	309	454	3,595
	合計	234	1,291	336	458	341	20	346	498	153	127	347	484	4,635
	開館日数	26	26	26	27	11	4	24	25	24	23	24	27	267
R2年度	小中学生	0	0	26	24	104	199	139	41	5	11	15	19	583
	高校生	0	0	0	3	4	15	0	39	1	0	0	3	65
	一般	0	0	100	170	285	244	195	246	64	73	178	280	1,835
	合計	0	0	126	197	393	458	334	326	70	84	193	302	2,483
	開館日数	0	0	25	27	26	22	23	25	24	24	13	20	229
前年度比	小中学生	20	225	143	83	25	-196	-51	100	11	9	22	8	399
	高校生	2	28	1	2	1	-15	2	-39	10	0	1	0	-7
	一般	212	1,038	66	176	-78	-227	61	111	62	34	131	174	1,760
	合計	234	1,291	210	261	-52	-438	12	172	83	43	154	182	2,152
	開館日数	26	26	1	0	-15	-18	1	0	0	-1	11	7	38



### 2 世界の樁館・基石との共通入館者（一般のみ）

単位：人

	区分等	博物館販売	樁館販売	合計	利用率
令和3年度	個人	132	617	749	36%
	団体	0	0	0	0%
	合計	132	617	749	36%
令和2年度	個人	107	307	414	30%
	団体	0	0	0	0%
	合計	107	307	414	30%
前年度比	個人	25	310	335	-
	団体	0	0	0	-
	合計	25	310	335	-

※ 利用率：各区分の有料入館者に占める共通入館券利用者の割合

### 3 年度別入館者・入館料

令和4年3月31日現在

年度	入館者															うち共通券利用者	入館料	開館日数	1日平均入館者数
	小・中学生				高校生				一般				合計						
	個人	団体	無料	小計	個人	団体	無料	小計	個人	団体	無料	小計	有料	無料	年度計				
昭和57	2,941	733	1,064	4,738	297	32	26	355	8,112	1,720	3,824	13,656	13,835	4,914	18,749		2,258,900	202	92.8
昭和58	2,243	1,093	732	4,068	246	311	0	557	8,713	1,473	879	11,065	14,079	1,611	15,690		2,310,500	299	52.5
昭和59	2,484	1,485	710	4,679	277	129	0	406	10,982	2,069	740	13,791	17,426	1,450	18,876		2,883,850	299	63.1
昭和60	2,867	1,072	773	4,712	354	403	13	770	12,185	1,269	811	14,265	18,150	1,597	19,747		3,061,050	297	66.5
昭和61	2,489	1,317	614	4,420	293	270	0	563	10,087	1,454	755	12,296	15,910	1,369	17,279		2,621,200	300	57.6
昭和62	2,569	1,001	680	4,250	273	91	0	364	11,135	1,121	1,015	13,271	16,190	1,695	17,885		2,752,150	302	59.2
昭和63	2,441	832	489	3,762	331	227	13	571	10,159	1,077	1,016	12,252	15,067	1,518	16,585		2,551,400	298	55.7
平成1	1,921	791	450	3,162	215	113	0	328	8,515	887	1,031	10,433	12,442	1,481	13,923		2,111,250	298	46.7
平成2	1,637	833	333	2,803	251	148	0	399	7,246	871	1,158	9,275	10,986	1,491	12,477		1,837,650	297	42.0
平成3	1,775	1,152	314	3,241	261	151	2	414	8,142	1,024	645	9,811	12,505	961	13,466		2,071,350	281	47.9
平成4	1,358	517	561	2,436	191	32	0	223	7,377	763	697	8,837	10,238	1,258	11,496		1,783,350	241	47.7
平成5	1,631	525	844	3,000	267	8	25	300	7,783	586	1,386	9,755	10,800	2,255	13,055		1,874,700	269	48.5
平成6	1,177	749	1,083	3,009	123	0	18	141	6,512	908	1,541	8,961	9,469	2,642	12,111		1,612,200	296	40.9
平成7	1,197	183	1,070	2,450	194	0	0	194	6,724	659	1,052	8,435	8,957	2,122	11,079		1,601,600	293	37.8
平成8	938	208	764	1,910	142	31	0	173	5,322	718	1,470	7,510	7,359	2,234	9,593		1,907,400	290	33.1
平成9	820	338	597	1,755	86	2	15	103	5,634	1,159	1,458	8,251	8,039	2,070	10,109		2,091,950	292	34.6
平成10	674	538	793	2,005	82	23	1	106	4,480	1,117	897	6,494	6,914	1,691	8,605		1,732,150	283	30.4
平成11	702	316	938	1,956	77	0	39	116	5,100	955	1,384	7,439	7,150	2,361	9,511		1,866,300	289	32.9
平成12	579	182	580	1,341	69	45	4	118	3,385	809	1,140	5,334	5,069	1,724	6,793		1,299,600	298	22.8
平成13	267	290	1,661	2,218	46	23	58	127	3,799	705	2,268	6,772	5,130	3,987	9,117		1,366,350	287	31.8
平成14	224	114	2,075	2,413	33	7	75	115	2,955	541	4,155	7,651	3,874	6,305	10,179		1,055,500	286	35.6
平成15	(1,482)	(771)	2,253	2,253	(70)	(125)	195	195	2,321	606	4,026	6,953	2,927	6,474	9,401	(1,223)	917,400	300	31.3
平成16	(1,664)	(608)	2,272	2,272	(74)	(148)	222	222	2,432	687	4,515	7,634	3,119	7,009	10,128	(1,809)	1,011,850	295	34.3
平成17	(1,763)	(474)	2,237	2,237	(89)	(423)	512	512	2,122	284	5,125	7,531	2,406	7,874	10,280	(1,484)	792,500	295	34.8
平成18	(1,840)	(354)	2,194	2,194	(115)	(240)	355	355	1,856	183	4,707	6,746	2,039	7,256	9,295	(976)	654,350	295	31.5
平成19	(1,719)	(377)	2,096	2,096	(85)	(31)	116	116	1,418	396	3,978	5,792	1,814	6,190	8,004	(881)	598,800	296	27.0
平成20	(1,550)	(241)	1,791	1,791	(99)	(262)	361	361	1,333	314	4,899	6,546	1,647	7,051	8,698	(616)	544,200	293	29.7
平成21	(1,227)	(606)	1,833	1,833	(140)	(45)	185	185	1,520	233	3,446	5,199	1,753	5,464	7,217	(442)	562,450	293	24.6
平成22	(953)	(283)	1,236	1,236	(93)	(258)	351	351	1,241	80	4,427	5,748	1,321	6,014	7,335	(538)	431,800	275	26.7
平成23	(405)	(60)	465	465	(18)	(0)	18	18	614	88	1,436	2,138	702	1,919	2,621	(236)	221,300	172	15.2
平成24	(1,294)	(400)	1,694	1,694	(121)	(9)	130	130	1,961	178	3,241	5,380	2,139	5,065	7,204	(411)	649,650	293	24.6
平成25	(915)	(139)	1,054	1,054	(44)	(0)	44	44	2,407	126	2,880	5,413	2,533	3,978	6,511	(343)	727,200	287	22.7
平成26	(1,143)	(155)	1,298	1,298	(47)	(120)	167	167	3,341	428	3,715	7,484	3,769	5,180	8,949	(848)	1,012,300	293	30.5
平成27	(1,684)	(236)	1,920	1,920	(69)	(122)	191	191	3,454	211	4,095	7,760	3,665	6,206	9,871	(605)	1,038,150	294	33.6
平成28	(1,299)	(212)	1,511	1,511	(152)	(12)	164	164	3,018	237	4,659	7,914	3,255	6,334	9,589	(559)	917,900	305	31.4
平成29	(1,136)	(1)	1,137	1,137	(130)	(80)	210	210	2,705	283	3,356	6,344	2,988	4,703	7,691	(300)	855,450	293	26.2
平成30	(1,038)	(223)	1,261	1,261	(64)	(12)	76	76	3,308	251	2,761	6,320	3,559	4,098	7,657	(401)	1,044,850	307	24.9
令和元	(1,233)	(282)	1,515	1,515	(118)	(0)	118	118	3,270	128	2,347	5,745	3,398	3,980	7,378	(545)	937,300	265	27.8
令和2	(283)	(300)	583	583	(35)	30	65	65	1,373	0	462	1,835	1,373	1,110	2,483	(414)	340,100	229	10.8
令和3	(689)	(293)	982	982	(58)	0	58	58	2,083	30	1,482	3,595	2,113	2,522	4,635	(749)	473,300	267	17.4
累計	(56,251)	(20,284)	46,457	93,660	(5,729)	(3,963)	3,827	9,981	196,124	26,628	94,879	317,631	276,109	145,163	421,272	(13,380)	56,381,250	11,344	37.1

※平成15年度以降、小・中学生、高校生は入館無料

( )数値は内訳

は有料入館者数

博物館所管事業 成果指標達成状況一覧

事務事業名	対象	意図	成果指標						
			指標名	単位	実績値				目標値 (R4)
					H30	R元	R2	R3	
博物館管理事業	博物館利用者 (市民・観光客) 博物館施設・設備	快適な環境で気仙地域の自然と文化を学ぶことができる。	施設設備の故障・不具合発生件数	件	12件	5件	3件	1件	1件
			不具合対応率	%	100%	100%	100%	100%	100%
博物館施設改修事業	博物館利用者 (市民・観光客) 博物館施設・設備	快適な環境で気仙地域の自然と文化を学ぶことができる。	施設設備の改修済件数	件	8	2	3	—	2
博物館教育普及事業	市民	教育普及事業を通して、気仙地域の自然と文化について学ぶことができる。	教育普及事業への参加者数	人	776	741	642	613	650
博物館調査研究事業	気仙地域の自然と文化を理解する上で必要な資料	博物館での活用に向けた学術情報を保存・蓄積することができる。	年度末の総登録資料件数	件	6,363	6,363	6,373	6,376	6,381
博物館収集保管事業	気仙地域の自然と文化を理解する上で必要な資料	博物館の中に適切な状態で資料を保存・蓄積することができる。	年度末の総受入資料件数	件	3,350	3,357	3,365	3,379	3,389
			滅失・損傷した資料件数		0	0	0	0	0
博物館展示事業	博物館利用者 (市民・観光客)	展示事業を通して、気仙地域の自然と文化について学ぶことができる。	博物館利用者数	人	7,657	7,378	2,483	4,635	7,000